

令和5年度 清友幼稚園 学校評価 自己評価

令和6年3月1日

1. 園の教育方針

幼児の心身ともに健康な成長発達のために適切な環境を用意し、幼児期にふさわしい集団生活が展開されるよう配慮した幼児教育をめざしている。教職員との信頼関係に支えられた活動、直接体験、友だちとのかかわりを通じて、個々の幼児が情操豊かで、良き生活習慣や人間関係に向かう意欲や態度を培う保育に取り組む。

本園ではめざす教育目標として次の3項目を掲げる。

1. 心身共に健康で情操豊かな子どもに育む。
2. 誰とでも手をつなぎあっている子どもに育む。
3. 人の話がしっかり聞ける子どもに育む。

2. 令和5年度、重点的に取り組んだ目標・計画と自己評価

評 価	S 十分達成されている A 達成されている B 取り組まれているが、成果が十分でない C 取組が不十分である
-----	---

目標・評価項目	取組み内容	取組み状況	評価
1, 教育・保育内容の充実 (1)	幼稚園型認定こども園として、幼稚園として取り組んできた内容に加え、昨年度より受け入れの3号園児（2歳児）、新2・3号園児など保育を必要とする園児の増加に伴う、組織・体制の再構築に取り組む、教育・保育の原点を見失わず、さらなる充実を図る。	1号園児244名、2号園児20名、3号園児6名の270名。年少4クラス、年中3クラス、年長3クラス、満3歳1クラス、2歳児1クラスの12クラスの編成とした。5月に新型コロナウイルス感染症は5類に移行したが、他の感染症も含め罹患する園児・職員も多くみられ、状況を見ながらの保育となったが、おおむね通常の保育を行えるようになった。春・秋の遠足、泥んこ遊び、プール、運動会、芋ほり、音楽会、絵画展なども、感染症の予防を考慮しながら実施することができた。毎月の誕生会や、七夕会、クリスマス会、おひな会などは、以前のように全学年合同で行った。 2歳児クラスも2年目となり、昨年度の経験を生かして、今年度は満3歳児と運動会等を合同で行ったり、保育内容の改善に努めた。	A

(2)	<p>教職員の信頼関係を築き、良好な人間関係の構築を大事にする。フリー教員と担任教員の学年団体制を強固にし、保育の援助指導面と管理面の分担と連携を図る。</p> <p>要支援児についても、他機関との連携を強め、質の高い保育を目指していく。</p>	<p>カンファレンスを毎週簡潔に行うようにし、園児の状況を頻繁に伝えあうことで、園児についての情報を全教員で共有することができた。また、フリーと担任がうまく連携が取れるように配慮した。</p> <p>支援を要する園児については、「いちよう学園」、「八尾市こども総合支援センターほっぷ」等、専門の施設と連携を取り、要支援児其々について訪問支援など詳細な指導を受けている。民間の療育施設に通う園児も増えて、複数の施設と情報交換を行っている。フリー教員を増員し、其々の園児に適切な保育環境を提供できるように努めた。</p>	A
(3) ①指導内容の充実	<p>音楽・絵画・体育・英語に引き続き力を入れると共に、従来の教育課程に専門講師の指導計画をスムーズに組み込み、より質の高い教育内容を目指していく。一人一人の園児の特性に留意しつつ、遊びの中から幼児期の終わりまでに育ててほしい姿を育てるカリキュラムの改善に努める。</p>	<p>感染症の状況を見ながらではあるが、春の親子遠足と秋の遠足を実施した、お誕生会・泥んこ遊び・プールも通常の形で実施できた。運動会は学年ごとに3日間に分けて無事に開催することが出来たが、酷暑で園庭での練習ができない日が多く、今後は開催時期の変更を検討している。音楽会は各クラスごと、絵画展については、昨年と同様に、密にならないように、園児をグループに分けて分散して入場してもらい、感染を予防しながら実施した。芋ほり、年長児のお別れ遠足についても実施することができた。</p>	A
②保育環境の充実	<p>園庭の樹木・遊具の整備を行う。季節ごとに花の種蒔・植栽をおこない、自然教育の環境を整える。</p> <p>蔵書・楽器の充実を図る。</p>	<p>今年度も園庭開放から新入園児の保育を開始し、スムーズに迎え入れることができた。植栽も随分成長し、園児たちはお花を見たり、かくれんぼをしたり、虫を探したり、思い思いに楽しんでいる。畑でジャガイモ・キュウリ・トマト・枝豆・サツマイモ・稲など様々な野菜を育てて収穫することが出来た。保護者会園芸委員の協力を得て、芋ほりを実施した。</p> <p>今年も年長児に水仙の花をプレゼントした。</p> <p>2歳児や満3歳児の為の、低年齢児用の絵本、玩具を購入した。</p> <p>真夏の暑さ対策で室内用の運動具を購入した。汽車、滑り台の遊具の修繕と移設を行った。</p>	S

③預かり保育の充実	長時間の預かり保育利用のためのプログラムの充実化を図る。1号認定児についても、預かり保育・早朝・延長保育を利用しやすい体制の整備を図る。	感染症予防のため、1室の園児数を制限しなければならないが、新2号・新3号への補助などで希望者が増加しており、各学年の保育室も利用し、担任も当番制で手伝って、希望者の受け入れを行った。	A
④食育に対する取り組み	1号認定児については給食設定は行なわないため、保護者に対してお弁当づくりの意義を伝え、食育に関する必要な情報提供を行なう。	今年度も感染症予防のため、収穫した野菜を食べたり、会食を行ったりは出来なかったが、年長児が田植えをし、収穫できたお米で飯ごう炊さんを行った。 今後も、給食・お弁当に関係なく、保護者に食育の情報提供を行っていく。	A
⑤徒歩通園の取り組み	バス通園をおこなわず、保護者には徒歩通園の意義を伝え、子どもたちの健康づくり・親子関係の育みを目指していく。	自転車通園が多いが、保護者には大阪府の条例や交通マナーを守って登園していただくよう繰り返しお手紙で啓発し、引き続き徒歩通園の意義を伝えていく。車での通園は禁止しているが、一部の保護者に近隣やおゆば等へ駐車しての通園が見られ、ルールを守ってもらうよう繰り返し伝えていく。	A
⑥教員の指導力の向上	園内外の研修の充実を図り、教員の指導力向上を図る。	本年は対面式の研修も実施されるようになり、オンライン研修も含め、たくさんの研修機会を教員に提供できている。 専門機関との連携の中で、担当指導員とのカンファレンスなどで得た、特別支援教育に関する知識や情報を、教員間で共有している。 特別支援コーディネーターを配置し、専門的な研修に参加している。	A
⑦小学校等との連携	卒園児が就学予定の地域小学校（主に6校）と連携を深める。地域の中学校・高校等の職業体験の受け入れを行う。	地域の中学校・高校の職業体験や小学生との交流を実施した。幼保小連携研修などに参加し、就園前に幼稚園で取り組むべき課題について理解を深めた。 就学前に地域小学校への引き継ぎを早い時期から開始している。	A

<p>(4) 教職員の育成・評価・能力開発を図る</p>	<p>定期的な個人面談・園内研修・自己評価を通じて、教職員の能力向上を促す。</p>	<p>学期ごとに個人面談を行い、悩みや課題を聴取している。それぞれの個人行動目標シートに年度目標、学期目標を設定させ、具体的な行動、振り返りを記録させ、自己評価をさせることによって、能力、資質の向上を図った。 キャリアアップ研修の受講状況を把握し、各人の自覚を促した。 教育実習、インターンシップを積極的に受け入れ、後進の指導にあたった。</p>	<p>A</p>
<p>2、園の施設、設備、遊具、行事などの総点検</p>	<p>施設、園庭、設備、遊具などの安全を、常時定期的に確認し、少しでも危険が予測される場合には速やかに改善していく。又、令和7年度に予定している大規模修繕の準備を行う。照明のLED化を進める。園児の登降園管理と教職員の業務改善の為のICT化を進める。</p>	<p>施設、園庭、遊具の専門業者による遊具の安全点検を行った。全職員が常時、子どもの安全面で問題のある箇所について報告し、対応している。 プールの補修、排水設備の点検を行った。 大規模修繕のための調査を進めている。 LED化については今後も進める。 園内のICT化について、登降園システムの試験運用を10月16日から開始した。まずはQRコードを使用しての登降園管理、アプリを使用して家庭から出欠等の連絡・園からのお知らせの配信を行うが、今後、出席簿・個人記録・指導要録の作成・健康診断の記録等にも使用する予定。アプリを活用し、行事についてのアンケートを実施し、保護者のニーズを把握した。</p>	<p>S</p>
<p>3、安全管理体制の整備、強化</p>	<p>(1) 火災、災害などの発生に際して園児、教職員をはじめ園内の安全を確保するために、通報、安全確保、避難、保護などの方法、手段のマニュアルを改善し、徹底する。 様々な場合を想定した防災訓練を毎月行う。非常用の水・食料の備蓄を行う。</p>	<p>学校安全委員を置き、最善の通報、安全確保、避難、保護などの方法、手段をマニュアルにし、さらに確認し合っている。災害時の様々な状況を想定して、毎月訓練と反省会を行っている。 非常持ち出し用の備品を整備した。 災害時用の水やビスケット等をローリングストックとして備蓄している。 災害時用の備品（簡易テント・照明器具・トイレ等）を新たに購入した。</p>	<p>S</p>
	<p>(2) 不審者、侵入者などから園児をどう守るか、防御・連携体制を強化する。</p>	<p>監視カメラ、警備員による不審者対策を行っている。園内で2回の訓練の他、7月には八尾警察・八尾消防署に来ていただき、さすまたやAEDの使用法の訓練を行った。 保護者証の携帯の徹底に努めた。</p>	<p>A</p>

4、子育て支援の実施	(1) キンダーカウンセラー事業として、専門家を招聘し、在園児であるなしに関わらず地域の子どもの発達に関する相談に応じていく。	毎月カウンセリングの日を設け、保護者だけでなく、地域の子育て世帯や教職員の相談にも応じてもらっている。	A
	(2) 未就園児の親子登園（さくらんぼ組）を実施し、集団生活の体験、子育ての情報提供や、参加者間の交流の場の提供を行う。	今年度は感染症予防に注意して、未就園児親子登園（さくらんぼ組）を実施した。毎回 12～15 組程度の親子が参加されている。	A
	(3) 絵本の貸し出し、読み聞かせ会、子育て相談を実施する。	毎月 2 回、在園児、卒園児、未就園児に図書室の絵本の貸し出しを行った。 保護者有志の絵本の読み聞かせ会は、感染症対策をして遊戯室で行っている。 主幹教諭による相談を水曜以外にも随時行い、保護者や園児の悩みに対応している。	A
	(4) 課外教室の充実を図る。	さくら英語学院、らいおんスポーツクラブ、学研みらいの課外教室も好評で、感染予防に留意しながら開催されている。	A
5、教職員の勤務、給与について	(1) 従来の給与体系を一定維持しつつ、教職員の職務能力に応じた体系に改定していく。時間外労働を抑制し、有給休暇の取得を促進する。	昨年に引き続き処遇改善に適切に対応している。 変形労働時間制を実施し、労働環境の改善と、時間外労働の削減に努めた。時間外労働については今年も減少しており、パート職員も含め、平均 5 日以上の有給休暇を取得した。 今年是新卒 4 名、中途採用 2 名の増員が出来、急な欠勤などへの対応もスムーズに行えた。	A
	(2) 土曜日・長期休暇中の開園について、保育担当教職員と教育担当教職員の負担の公平性に配慮する。	土曜日の常勤職員の補助として、学生アルバイトを活用した。	A

6、園に対する保護者の満足度把握、情報共有及び情報公開	(1) 私学の独自性に配慮しつつ、子育て中の保護者が期待する幼稚園像を確認し、地域社会に求められる本園の将来ビジョンの策定は引き続き行なっていく。	保護者アンケートだけでなく保護者から直接意見を聞き、保護者が期待する幼稚園像を把握しつつ、自治体と密に情報交換しながら園の運営を行っている。保護者によって様々な考え方があるので、各々に対して、園の取り組みの説明に努めた。 以前行っていた保護者向け講演会を、年少、年中、年長のそれぞれに実施した。 アプリでのアンケートを保護者のニーズの把握に活用した。	S
	(2) 保護者と教育・保育状況の情報共有をしていく。	降園時には、保護者から質問を受けたり、特に伝えたい保育状況を伝えたりできている。 行事などの情報の発信に、アプリを活用した。	A
	(3) 本園ウェブサイトにより、自己評価及び会計情報を公開していく。ホームページで園の様子や子育て情報の発信に努める。	本園の自己評価・会計情報をウェブサイトに公開した。 園での行事などのブログ発信に努めた。	A
7、新型コロナウイルス等の感染防止に対応する	(1) 園内清掃・消毒の体制を整える	文部科学省・厚生労働省・大阪府・八尾市からの指示に従い、感染予防の為、適切な清掃・消毒を行った。 衛生面の強化の為、ごみの収集を週に3回に増やし、おむつ用のごみ箱を購入した。 保護者に毎日園児の健康観察カードの提出をお願いしている。 (11月からはアプリでの登録)	A
	(2) 行事の実施や実施内容・方法について検討する	遠足については、春はハーベストの丘、海遊館、ビックバン、秋はカップ座と錦織公園、ドリーム21にバスで実施している。どちらもバスの消毒を徹底し、施設は消毒済み。満3歳は大阪城公園へ親子遠足、年長は近鉄の高安車庫へお別れ遠足(見学)を行った。運動会は各学年ごとに園庭で3日間入場者は保護者4名に制限して行った。音楽会は各学年ごとに遊戯室で3日間、各クラスごとに時間を変えて、入れ替え制で行った。絵画展は昨年同様、土曜日に各クラスで展示し、少人数ずつ時間を決めて一方通行にする方法で実施した。毎月の誕生会・クリスマス会・人形劇等は、全学年一緒に行っている。保育参観についても、保護者1名に制限して、通常の保育室で行った。	A

	(3) 家庭協力要請時の連絡・保育方法(Web配信等)について検討する	今年度も全園での休園は行わなかったため、動画の配信などは行わなかったが、保護者への家庭保育の協力を依頼しており、欠席している園児には担任からの定期的な電話での状況把握を行った。 他に出来ることなど今後に向けて検討していく。	A
--	-------------------------------------	--	---

3. 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果及び今後の課題

A	<p>新型コロナウイルス感染症は5類に移行し、感染予防のための制約は緩和されたが、コロナ以外のアデノウイルス、プール熱、インフルエンザなどが流行し、家庭保育を要請するクラスも出たりした。行事については、コロナ以前の実施方法に戻したお誕生会、七夕会、泥んこ遊び、プール、クリスマス会など、感染予防の為変更した方法で実施した運動会、音楽会、絵画展など、概ね目標や計画は達成する事が出来た。</p> <p>昨年に引き続き、保育室の消毒・換気に努め、暑さ対策のため、屋内での運動用具の充実に努めた。園庭の汽車、滑り台の遊具の修繕と移設を行った。安全・安心のため登降園管理システムを10月に試験導入し、園児の登降園の管理、保護者へのお知らせをスムーズに行えるようになった。また、アンケート機能を活用して、保護者のニーズの把握に努めた。来年度は出席簿、個人記録、指導要録などの作成機能も活用して、教員の業務改善を計画している。課外教室・絵本の貸し出し・読み聞かせ・未就園児親子登園さくらんぼ組なども、感染防止対策をとりながら実施できた。要支援児については、八尾市こども総合支援センターと密接に情報交換出来る体制が整ったので、民間施設とも協力して取り組んでいきたい。保護者の要望に応え、来年度3号園児を6名から10名に増員、その後2号園児も各学年10名ずつに増員していく予定であるが、新2号の増加による預かり保育の希望者の増加にどのように対応していくか検討していく。</p>
---	--

4. 学校関係者評価委員会の意見

<p>自己評価項目(25項目)と総合的な評価等の評価結果について説明する。</p> <p>本年度の自己評価結果はS段階4項目、A段階21項目、そして、総合的な評価結果はA段階であった。保護者アンケートについては、昨年度回答率65%であったが本年度は22ポイント増の87%に回復した。アンケートの各項目の肯定的回答の平均が96%であった。これらの園側の報告やアンケートの結果を参考にして評価結果を協議した。</p> <p>まず、S段階と評価された4つの項目について取り組み状況についてまとめる。</p> <p>『1.(3)②保育環境の充実』についてSと評価されたところは、本年度も畑でのジャガイモやキュウリなど様々な種類の栽培が行われた事。保護者会園芸委員さんのご協力を得て実施された芋ほりでは、おいしい芋を参加された家庭にも届けることができた事。併せて、真夏の暑さ対策で室内用の運動具を新たに購入した事。校庭にあった汽車や滑り台の遊具の修繕をするとともに、園外からもよく見えるような位置に設置場所を変更された事。これからも熱中症対策や感染症対策に配慮して行事等の実施</p>

にあたっては保護者の連携・協力を大切にして取り組んでほしい。

『2. (1) 園の施設、設備、遊具、行事などの総点検』についてSと評価されたところは、デジタル化の一環として10月から新たに総合保育業務支援システムを導入され、登降園管理システムを試験運用されたの事。これによりアプリを活用した出欠等の連絡や園からお知らせが円滑に行う事ができた事。次年度以降も登降園管理や教務事務等に導入されたシステムが活用され、教職員の職務改善にも繋げるとともに効率的・効果的な教育・保育活動に取り組んでほしい。

『3. (1) 火災、災害などの発生などに対する安全確保』についてSと評価されたところは、防災・避難訓練に熱心に取り組んでいる真摯な園児の様子などの報告があった事。保護者アンケートの17番（危機管理意識の向上に努めている）の項目の肯定的な意見が99%であった事。併せて、災害時用の備品として新たに簡易テント（2張り）や照明器具を購入した事。引き続き、災害時に園児自らが適切な行動ができるよう全教職員が防災や減災に関する理解を深め、園児たちの安全確保に取り組んでほしい。

『6. (1) 私学の独自性に配慮しつつ、子育て中の保護者が期待する幼稚園像を確認』についてSと評価されたところは、コロナ対策で中止していた保護者向け講演会を実施した事。導入されたシステムのアプリを活用して行事等に関する保護者のニーズ等把握が円滑にできた事。今後もアンケート項目数を工夫して行事に関する保護者の意見等を的確に把握し、行事の見直し等に活かしてほしい。

なお、昨年度唯一のB評価であった『4. (2) 未就園児の親子登園の実施』についての項目は、本年度未就園児親子登園（さくらんぼ組）が実施（毎回12～15組程度の親子が参加）したことからA評価にしたと報告があった。

次に、総合的な評価結果についてまとめる。

総合的な評価に対する自己評価結果等については園側からの提案が3回目の委員会ではなかったため、これまでの協議を踏まえ、会長自らの意見としてまとめる。

委員会の冒頭では、6月のお誕生会やひなまつりの行事における園児の様子を見学した。また、普段の教育・保育活動の様子、施設・設備なども見学した。行事の実施に当たっては、感染予防に心がけながら、できるだけコロナ前の状態に戻すとともに、学年別の運動会の実施や年間を通して行事の準備をするなど園児への指導の工夫・改善にも取り組まれたとの事。コロナウイルス以外の感染症が流行し、家庭保育を要請したクラスも出たとの事。また、2号園児や3号園児などの増加が見込まれる次年度に向けてどのように対応するか検討が必要な事。併せて、保護者アンケートの結果を踏まえて評価した。これからも園の教育方針に基づき、安心・安全な教育・保育活動が実施できるよう教職員間で議論を重ねるとともに、コロナ対策等感染症には十分注意を払いながら、行事の見直し、消毒・清掃の徹底などについて様々な工夫を重ね教育・保育活動を行ってほしい。

以上より、本委員会としては協議の結果、各項目の自己評価結果や総合的な評価結果については妥当と判断した。

最後に、今後も感染症対策等を徹底するとともに、すべての園児や保護者等の要望に応える教育・保育活動にできるだけ取り組んでいただきたい。平成7年度実施予定の園舎大規模修繕、総合保育業務支援システムの更なる活用、配慮を要する園児への指導など様々な課題がある。全教職員の皆様が、園児にとって、保護者にとって、そして地域社会にとって何が大切かを改めて熟考していただくとともに本園の教育目標の達成をめざした教育・保育活動に尽力されることを切に願っている。

5. 財務状況

公認会計士による年3回の監査において、より安定した経営に向かう努力をしていること、財務状態は適正であることについて評価を受けている。

令和5年度 清友幼稚園評価アンケート結果

先日は、幼稚園評価自己診断に関するアンケート調査にご協力いただき、誠にありがとうございました。

今回、236名の保護者の皆様から回答を頂戴しました。保護者の皆様からの評価を真摯に受けとめ、園の経営や指導法の見直しにつなげていきたいと考えております。幼稚園の教育方針や教育内容をご理解いただいた上で、その取組を評価していただき、その結果を公表し幼稚園を開くことで、さらなる教育充実を目指してまいります。今後とも教育活動推進のためにご協力いただきますよう、何卒よろしくお願いいたします。

		そう思う おおむね思う	やや思う	あまり思わない	そう思わない
1	子どもは幼稚園に喜んで通園している	181		52	2
2	教育方針や教育内容・活動についてはよく分かる	165		63	6
3	園は一人一人の子どもをよく理解し、個性に応じた適切な援助に努めている	160		68	7
4	園は子どもの自主性や意欲を大切にしようと努めている	169		64	9
5	園は子どもたちが基本的な生活習慣が身につくように努めている	210		25	1
6	園は子どもたちが様々な遊びや活動を通して、集中して話を聞く態度を育てている	185		48	3
7	園は子どもたちが自分の思いが表現できるように努めている	159		68	9
8	園は子供たちが自然とのふれあい、直接体験を通して、命の大切さに気づくように育てている	177		50	9
9	園は子どもたちが友達の思いに気づき、互いに認め合えるように育てている	179		53	9
10	園は集団でのきまりを守る態度を育てている	200		34	9
11	園は小・中学校、高校、地域の人々との交流を通して人とかわる力を育てている	105	107		21
12	子どもは園内外の行事に喜んで参加している	195		35	5
13	参観、懇談会、様々な行事で、子どもの様子や育ちがよくわかる	137		74	22
14	園内外は清掃が行き届き、衛生的な環境作りに努めている	206		29	1
15	園は子育ての参考になる情報の提供に努めている	112		98	22
16	園はホームページなどで情報公開することに積極的である	93	100		38
17	園は安全管理に努め、危機管理意識向上に努めている	192		40	2
18	園は個人情報保護に努めている	186		43	5
19	園から出す手紙はよく分かる	171		52	5
20	子どものことを園や教員に相談しやすい	157		66	9
21	保護者会活動が活発で保護者どうしの交流の場になっている	121		85	22
22	園は担任だけでなく、園全体で子どもの保育に取り組もうと努めている	192		37	6
23	地域の幼稚園として子育て支援に努めている	145		75	15
24	家庭での基本的な生活習慣を身につけることができた	175		55	6
25	家庭で子どもとコミュニケーションを図ることができた	183		51	9